

「2018-2020年度JICA広報誌の企画・編集・発行業務」

(公告日：2017年11月15日／公告番号：国契-17-086) について、入札説明書に関する質問と回答は以下のとおりです。

独立行政法人国際協力機構
調達部次長（契約担当）

通番	該当頁	項目	質問	回答
1	P. 10	12. 入札書	代表者が日本国籍でなく、個人印を有していない場合、捺印の部分に署名を行っても良いですか。	入札書の捺印部分は社印による押印にてご対応願います。
2	P. 19	1 業務の目的	原稿タイトルは変更の可能性ありと注意書きがされていますが、新規タイトルも提案すべきでしょうか。	評価項目とはなりません、ご提案いただけるようでしたら、歓迎いたします。
3	P. 20	2 業務の内容 (5) 和文版読者アンケートの実施と集計・読者プレゼントの発送	「必要に応じ、発注者と協議を行った上で読者への回答を行う（約5件/月）」となっていますが、この5件は毎月、必ず複数名の読者に回答すべきなのでしょうか。それとも、回答が必要な読者の質問等に対して、最大でこの程度の数の回答を行う、ということでしょうか。	後者のご理解の通りです（回答が必要な読者の質問等に対して、最大でこの程度の数の回答を行う）。
4	P. 21	2 業務の内容 (8) 国内・海外取材の実施	「なお海外取材には必要に応じてカメラマンを同行させることとする」となっていますが、カメラマンを単独派遣する可能性はありますか？また、国内取材でカメラマンを同行・派遣することは想定されていないのでしょうか。	海外取材にカメラマンを単独派遣することは想定していません。また、国内取材でカメラマンを同行・派遣することは想定していません。
5	P. 21	3 企画・編集方針	技術提案書で新提案をする場合、見本品を同封しても良いですか。	同封は差支えありませんので、お願いします。
6	P. 23	3 企画・編集方針③取材・編集 (ア) 現地取材 (iv)	「現地取材終了後は速やかに発注者に対し出張概要の報告を行う」となっていますが、出張報告を行うまでの期間や内容、必要な提出物などについてご教示ください。	安全確認も含め、予定された日程に沿って取材を無事に終えたことを速やかに確認させていただきたいとの主旨ですので、まずご一報をお願いいたします。様式や報告方法（電話、メール等）は問いません。提出物は、成果品として後日提出頂く記事原稿とし、出張だけの報告書等の提出は不要です。
7	P. 23	3 企画・編集方針③取材・編集 (オ) 印刷・製本、検品、納品	「納品先は都内近郊の6カ所」となっていますが、現在は住所別で9カ所に納品しています。今後、この納品先の数に変更される（6カ所に集約される）ということでしょうか。	6ヶ所への納品を前提に、お見積もりをお願いいたします。
8	P. 28	第3技術提案書の作成要領1- (3) 業務従事者の経験・能力等	応札者と編集責任者が同一人物にすることは可能でしょうか（応札者が最も編集能力がある場合、編集責任者を兼務することが可能でしょうか）	可能です。
9	P. 29	第3技術提案書の作成要領2- (3) 業務従事者の経験・能力等	編集責任者、デザイナーのほかに、取材カメラマンや英文広報誌の編集者（翻訳兼務）の「ア推薦理由、イ業務従事者の経験・能力等」を提出することは可能でしょうか。また、提出した場合、評価の対象となりますでしょうか。	提出いただいて結構です。当該の従事者個人は評価の対象となりませんので、「実施体制・要員計画とバックアップ体制」の評価において勘案させていただきます。
10	P. 53	1. 見積金額内訳表-4.5.6	4.5.6はP34で説明している「和文広報誌 海外取材費/カメラマン派遣に関わる旅費」に値するもの、つまり「定額で見積もる直接経費」のことでしょうか。	該当部分は見積金額内訳書に記載のとおり「3. 和文広報誌 海外取材費/カメラマン派遣（定額で見積もる直接経費）」が定額で見積もる金額として表示されています。こちらに1. 和文広報誌（通常号） 2. 英文広報誌 の提案額を加算した金額が契約金額となります。

通番	該当頁	項目	質問	回答
11	P. 53	1. 見積金額内訳書	説明会では「英文広報誌に関してはリライトのみ想定しているため、編集費のうち企画調整・原稿執筆の費用は計上しない。必要がある場合は和文版の同項目で計上すること」とのお話でしたが、過去の発行物を確認したところ、毎号3～5ページ程度、和文版にはない新規記事があるようです。これらのページに対する、企画調整・原稿執筆費の計上は、英文版独自の項目として計上が必要ではないかと考えますが、ご見解をお聞かせください。	ご指摘の新規記事は、寄稿、または既存記事（WEB媒体等で発表済の記事）のリライトによるものを想定しています。お示しした通りの経費項目としてください。
12		業務内容説明会時の質問回答	月刊広報誌がバイリンガルになると聞きましたが、その予定はありますか。	月刊広報誌がバイリンガルになる予定はありません。
13		業務内容説明会時の質問回答	現在の受注者はどこで、いつから受注しているのでしょうか。競争で選定されましたか。	現在の受注企業はJICA HPIにて確認頂けます。公示による調達を行っています。
14		業務内容説明会時の質問回答	現地取材について、現地でのアレンジは受注者が行いますか。	取材国のJICA事務所が、取材先のアポ、ホテル、国内移動等の手配を支援し、取材同行も行います。
15		業務内容説明会時の質問回答	業務従事者は受注企業の社員である必要がありますか。フリーランスの記者を含めてもよいでしょうか。	受注企業と業務従事者との雇用形態は問いません。業務従事者の報酬は編集費および管理費に含まれ、発注者はその雇用形態には関知しません。
16		業務内容説明会時の質問回答	業務従事者に英語能力はどのくらい必要でしょうか。	現地取材では日本人（JICA関係者）のみならず現地の方にも取材を行いますので、それに対応できることが期待されます。 なお、取材の際、英語以外の言語については通訳経費を認めますが、日英の通訳経費については経費として想定していません。
17		業務内容説明会時の質問回答	現在の広報誌にある「MONO語り」コーナーのプレゼントは、誰がどのように準備しますか。プレゼント買い上げの経費は計上してよいのでしょうか。	受注者が、取材と合わせてプレゼント用の商品の寄付等も交渉していただくことを想定しています。
18		業務内容説明会時の質問回答	「地球ギャラリー」の写真家は「カメラマン派遣」とは別でしょうか。このコーナーの写真家は受注者が探すのでしょうか。	このコーナーは写真家による寄稿ページであり、カメラマン派遣とは別扱いです。写真家は受注者にて手配することが原則ですが、発注者から紹介することもあり得ます。